

教育研究に向けて

日頃より本校の教育研究活動に深い御理解と厚い御支援をいただいておりますことに心より感謝申し上げます。令和4年度附属旭川小学校教育研究大会は、新型コロナウイルスの影響により今年度も対面による大会の開催はかなわず、動画配信とオンラインによる研究協議の組合せによる実施となりました。

今年度は3年にわたる研究主題「探究する子供を育てる教育活動の創造」の最終年度となります。1年次の研究テーマ「『問い』の発生に焦点を当てて」、2年次の研究テーマ「各教科・領域における『探究型の学び』」を受け、今年度の研究テーマである「子供が探究する学習づくり」に取り組んでいます。子供が「探究する」ためには、その知的好奇心を刺激し、思考力・判断力・表現力等を発揮する授業を展開する必要があります。本校教員はその実現に向けて校内研修を重ね、実践を磨いてまいりました。どうぞその成果を御覧いただき、忌憚のない御意見をいただければ幸いです。

新型コロナウイルスは、私たちの生活に様々な制約をもたらしましたが、新たな創造ももたらしています。GIGAスクール構想で子供一人一人にICT端末が配付されたため、欠席者には遠隔で授業を配信できます。教師が欠勤になった場合は、自宅から教室に配信で授業を行うことも可能になりました。その中で、本校教員は端末を利用した個別指導の在り方、最適化を模索して参りました。配信される授業動画のいくつかには、そうした取組の成果が御覧いただけることと思います。

全国の大学及び附属学校園は、教育研究に率先して取り組み、その成果を公開することが求められております。附属旭川幼小中は組織的・継続的に連携し、最北の附属学校園として道北地域の教育に貢献していく所存です。今回の研究大会でも多くの授業動画を御覧いただき、研究協議に御参加いただき、御教示を賜りますことを願っております。



北海道教育大学
附属旭川小学校 校長
笠原 究